

StreamAuthor 4

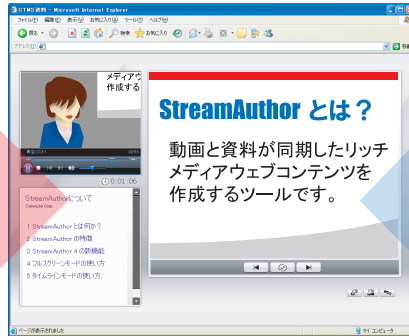
ストリームオーサー 4

StreamAuthorとは?

プレゼンテーションや講義をリアルタイムで完全収録



StreamAuthorを利用すればプレゼンをリアルタイムで記録することもできます。プレゼンに資料とカメラの映像と音声を同期させ、実際の講義を記録・再現できます。



StreamAuthorは、スライドが動画の再生と同期して自動的に切り替わるウェブコンテンツを簡単に作成するためのツールです。

既存の文書から簡単にe-ラーニングコンテンツを作成



既存のPowerPointと動画ファイルを同期させて、コンテンツを作成することができます。ドラッグ&ドロップで素材を並べるだけで本格的なコンテンツを作成することができます。

StreamAuthorの導入メリット

最小限の労力と費用で最適な結果を

情報化社会において、情報流通を最低限のコストで短時間でこなすことは重要な課題です。StreamAuthorのようなコンテンツ作成を手作業で行なったり外注すると多大な時間と費用が必要になります。StreamAuthorは、最もコストと作業時間を要する動画からHTML/JavaScriptのコーディングを自動的に行なうため、最低限の要員で時間でコンテンツを公開することが可能です。

今までのコンテンツ作成	StreamAuthor
1. PowerPoint資料の作成	1. PowerPoint資料の作成
2. プレゼンテーション/録画	2. プレゼンテーション/録画
3. ビデオ編集	時間と費用の大幅な削減が可能
4. HTML/JavaScriptのオーサリング	
5. データのアップロード/公開	3. データのアップロード/公開

コンテンツの再利用

コンテンツに間違いがあったり時間が経って内容が変更されて、更新する必要に迫られる場合があります。StreamAuthorは、コンテンツ編集機能によりコンテンツの一部を簡単に修正・変更することが可能です。

汎用的な技術の採用でTOC削減

StreamAuthorコンテンツは、Windows Mediaを含むHTMLで構成されています。Internet ExplorerとWindows Media Playerだけで再生できます。また動画部分はWindows Serverに付属しているWindows Media Serviceを利用すればストリーミング配信を行なうこともできます。

StreamAuthorコンテンツは、SCORM1.2/2004に対応していますので、各種LMSでコンテンツの利用登録が可能です。

コンテンツ活用事例

- ・ 学校教育教材、一般講座教材
- ・ 機械などの保守・操作マニュアル
- ・ カスタマーサービス、FAQ
- ・ 商品説明、観光案内
- ・ IR、社内外への広報

StreamAuthorコンテンツの特徴 … 見るだけのコンテンツではなく、理解させるためのコンテンツを

テスト機能

コンテンツにテストを挿入できます。合格するまでコンテンツの続きの再生を禁止できます。

一時停止機能

コンテンツを一時停止させて学習者に考えたりノートを取る時間を与えることができます。また学習者がコンテンツを再生したまま端末の前を離れても、学習を完了させることはできません。これによりサボタージュを防止することができます。

画面デザインの変更

コンテンツの途中で画面のデザインを変更することができます。スライドだけに注目させたり、映像のみ再生して説明を聞かせるなど、注目すべき点のみを表示することができます。



字幕

コンテンツに字幕を追加することができます。

添付資料

プレゼンで使用したファイルや関連する資料、ウェブサイトなどを参考資料としてコンテンツに添付することができます。

スライドの移動

目次(スライドの一覧)のクリックで、その位置へジャンプすることが可能です。^(*) 飛ばし読みを防止するために、未視聴(未読)の範囲への移動を禁止できます。動画の再生を保持したままスライドだけ切り替えることができます。これによって自分のノートのように見返すような操作が可能です。

^(*) この機能を利用するには動画のストリーミング配信が必須です

あらゆる講義スタイルの記録に対応

画面の録画が可能

Windowsスクリーンの動作を動画として記録できます。Windowsの基本操作や、オフィス系アプリケーションの使い方、ネットワークコマンドやプログラミングなど、様々な操作をそのまま記録することができます。

カメラ映像の記録

カメラからの映像をスクリーン上に大きく表示することができます。実験の様子や資料の提示などをプロジェクト上で大きく表示できます。

書き込み・板書に対応

スライド上に書き込みを行なうことができます。また白紙スライドを挿入して、そこに書き込みを行なうことも可能です。

アニメーション効果の記録

PowerPointのアニメーション効果を記録できます

スライドの対応形式

PowerPoint、Word、Excel、Acrobat(PDF)、Flash (swf)、各種画像、HTML、URL、Text

高度な編集機能を搭載

動画の編集機能

動画の分割・一部カットが可能。また他の動画を差し替えることも可能です。動画と動画の間に特殊効果(トランジション)を追加し、場面転換したことを表現することも可能です。

資料の編集

スライドの切り替わりのタイミングの修正が可能です。またPowerPointスライドの修正も行えます。

アフレコ機能・音量調整

音声の一部を後で撮り直すことができます。また、音量を調整することも可能です。

テンプレートエディタ

コンテンツのデザインを自作することができます。ロゴマークを入れたり、映像やスライドの大きさや位置を変更することができます。

コンテンツプロテクション

コンテンツにパスワードや再生の有効期限を設定して、コンテンツを保護することが可能です。

StreamAuthor 4の新機能

簡単収録モード

フルスクリーンモードをより簡単に利用できるモードが搭載されました。簡単収録モードでは、PowerPointファイルを選択するだけで収録が開始され、収録が終了するとすぐにコンテンツを自動的に保存します。StreamAuthorの操作に慣れていない人でも簡単にコンテンツ収録が可能です。

プロジェクトの結合

複数のプロジェクトを結合して一つのコンテンツとして出力できます。

DVD/HDDビデオの対応

DVD/HDDビデオカメラで撮影した映像を、素材として利用することができます。(DVD/HDDビデオカメラはフルスクリーンモードなどのリアルタイム収録用のカメラとしてご利用いただくことはできません)

DVD-Videoの対応

DVD-Video(通常のDVD)の映像を、素材として利用することができます。(コピープロテクションが施されている市販のDVDタイトルは利用できません)

PDFファイルの画像分割

PDFファイルを画像に変換すると同時に、ページ毎に分割することができます。またPDFファイルに書き込みができるようになります。

やりなおし機能

フルスクリーンモードで収録中内容を間違えてしまった場合でも現在表示しているスライドの頭から収録をやり直すことができます。

ノイズリダクション

音声に含まれるノイズ(雑音)を除去可能です。

字幕機能

コンテンツに字幕を追加することができます。字幕のデータはCSV形式で出力・読み込みができるので、スプレッドシートソフトで編集することができます。字幕機能によって、他言語用のコンテンツを作ることが容易にできるようになります。

コンテンツサイズの固定

ブラウザのサイズを変更してもコンテンツのサイズをそのまま保持することができるようになりました。

よくあるご質問

出来上がったコンテンツのファイルサイズは？

これは、動画のビットレートと長さによって計算で求めることができます。

$$F[\text{MB}] = \text{BitRate}[\text{kbps}] \div 8 \times \text{秒} \div 1024$$

計算すると、128kbpsの場合、1分1MB程度になります。実際はスライド分のファイルサイズが増加して1~2割程度大きくなります。ビットレートは、128kbps~384kbpsが最適です。それ以上上げても画質が極端に向上は望めません。また低スペックのPCでは再生が追いつかない場合があります。

コンテンツの配信の環境で必要なものは？

出来上がったコンテンツは、HTMLを中心としたWebコンテンツになります。動画部分も含めて、汎用的なWebサーバだけでコンテンツのネットワーク配信が可能です。ただし動画の配信には、Windows Server OS に付属しているWindows Streaming Serviceの利用を推奨しています。e-Learningでの学習進捗の記録などは、別途LMS(Learning Management System)が必要になります。この場合、SCORMに対応したLMSをご利用ください。

動作環境

■ コンテンツ作成環境

OS : Windows 2000 / XP / Vista
RAM : 512MB以上
CPU : Pentium IV以上 / Celeron 2GHz以上
HDD : インストールに100MB / 別途作業領域が必要
キャプチャデバイス :
IEEE1394 + DVカメラ または USBカメラ
サウンドデバイス : 32bit PCI接続のサウンドカード
Microsoft Office : PowerPointを含む
Office 2000/XP/2003/2007

■ コンテンツ再生環境

ブラウザ : Windows 版 Internet Explorer 6 以上
プレイヤー : Windows Media Player 7.1 以上

※ 動作環境の詳細は弊社Webサイトを参照ください

【販売元】サイバーク株式会社

〒108-0023
東京都港区芝浦3-7-12 シグマビル4階
Tel : 03-5875-6650 (代) FAX : 03-5875-6652

※ Intelロゴ、およびIntel Insideロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
※ Windows(R)は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
※ その他の記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
※ 本製品の内容、仕様は予告無く変更されることがあります。

製品URL <http://sa.gocyberlink.co.jp/>